

看護学科

2024年度 第42期生 前期 入学試験問題
(数学)

泉州看護専門学校

受験番号

※記入しない※

I.

次の問いに答えよ。

- (1) 1時間の動画を、1.25倍速で視聴した。何分で視聴したことになるか。

【解答欄】

- (2) 次の文章を読み、空欄①～⑧に適する数式、言葉を下の【選択群】から選び、記号で答えよ。

単位を見ると、どんな計算をするのかが分かる場合が多い。例えば、速さの単位は [km/h]だから、平均の速さ = 【①】 ÷ 【②】となる。したがって、20kmの道のりを4時間かけて歩いたときの平均の速さは【③】 km/h となる。

また密度 [g/cm³] については、物質の密度 = 【④】 ÷ 【⑤】で表されるので、【⑤】が 20cm³、【④】が 120g の物質の密度は【⑥】 g/cm³ となる。これらは、単位量あたりの大きさを求めてることになる。

【⑤】と同じような使い方をする【⑦】は容器の容量を表し、L, mLなどで表す。1 cm³ = 1 mLなので、密度は [g/mL] と表すこともある。

注射薬に「8 mg / 2 mL」と標記されていた場合、1 mLあたり【⑧】 mgとなる。ただし 1 L = 1000mL, 1 mg = 0.001 g である。

【選択群】

ア 80	イ 6	ウ 時間	ノ 容積	ヲ 体積
カ 5	キ 16	ク 質量	ル 4	ゴ 道のり

- (3) 次のような変量
- x
- ,
- y
- のデータがある。

x	7	8	9	4	10	6	5	2	3	1
y	7	6	8	4	9	5	7	3	2	1

これについて、

- ① 散布図をかけ。最初のデータ($x=7, y=7$)を例に、●(黒丸)で示すこと。
 ② x , y の間に相関関係があるかどうかを調べ、解答欄の
相関関係がない、正の相関関係がある、負の相関関係があるのいずれかを○で囲め。

- (4)
- $(-5)^2 \div \left(-\frac{1}{9}\right) \times \left(\frac{1}{3}\right)^3 \times \frac{2}{5}$
- を計算せよ。

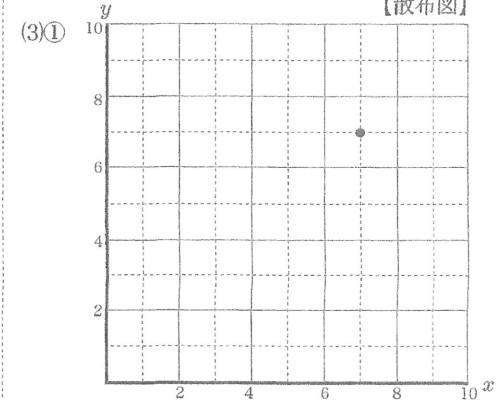
(1)

分

(2)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

【散布図】



②	相関関係がない	正の相関関係がある	負の相関関係がある
---	---------	-----------	-----------

(4)

- (5) 次の二重根号をはずせ。なお、分母が無理数の場合、有理化すること。

$$\sqrt{3 + \sqrt{5}}$$

(5)

2.

① $(2x - 3y)(x + 2y)$ を展開せよ。

② $(a - b - 2)(a - b - 6) - 21$ を因数分解せよ。

③ 方程式 $2x^2 + 3x - 4 = 0$ を解け。

④ 2次方程式 $x^2 - x + m - 1 = 0$ が異なる2つの実数解をもつとき、定数 m の値の範囲を求めよ。

⑤ 連立方程式 $\begin{cases} \frac{3}{x} + \frac{2}{y} = 4 \\ \frac{5}{x} - \frac{3}{y} = 13 \end{cases}$ を解け。

【解答欄】

2.

①

②

③ $x =$

④

⑤

3.

$U = \{n \mid 1 \leq n \leq 10, n \text{ は自然数}\}$ を全体集合とする。

U の部分集合 A, B について、

$A = \{3, 4, 6, 8, 9\}, B = \{1, 2, 3, 5, 6\}$ のとき

(1), (2)に示す集合を求めよ。なお、 \overline{A} は A の補集合を表す。

(1) $A \cap \overline{B}$

(2) $(A \cap B) \cup (\overline{A} \cap \overline{B})$

3.

①

(1) $\{ \quad \}$ (2) $\{ \quad \}$

4.

$0 \leq x \leq 3$ のとき, $y = (x^2 - 2x)^2 - 4(x^2 - 2x) + 1$ の最小値と最大値を求めたい。点線枠の空欄ア～タに適する数式を右の【選択群】から選び、記入せよ。
なお、同じ数式を何度も使ってよい。また、図⑤、⑧のグラフも完成させよ。

【解き方】

$$y = (x^2 - 2x)^2 - 4(x^2 - 2x) + 1 \cdots ①$$

$$x^2 - 2x = t \cdots ② \quad \text{とおくと, ①は次のように表せる。}$$

$$y = \boxed{} + 1 \cdots ③$$

$$\text{一方, } t = x^2 - 2x = \left(x - \boxed{} \right)^2 - \boxed{} \cdots ④$$

t を x の関数とみると、 $0 \leq x \leq 3$ だから、グラフは右図⑤のようになる。

$$\text{このグラフから, } t \text{ の変域は } \boxed{} \leq t \leq \boxed{} \cdots ⑥$$

$$\text{③から } y = \boxed{} + 1 = \left(t - \boxed{} \right)^2 - 3 \cdots ⑦$$

⑥の変域における⑦のグラフは、右下図⑧のようになる。

このとき、 y は

$$t = \boxed{} \text{ のとき, 最小値 } \boxed{} \text{ をとる。}$$

$$t = \boxed{} \text{ のとき, 最大値 } \boxed{} \text{ をとる。}$$

したがって $t = \boxed{}$ のとき、②から

$$x^2 - 2x = \boxed{}$$

$$\text{これを解くと, } x = \boxed{} \cdots ⑨$$

$0 \leq x \leq 3$ だから、 $x = \boxed{}$ は適さない。

$$\text{したがって, } x = \boxed{}$$

また $t = \boxed{}$ のとき、②から

$$x^2 - 2x = \boxed{}$$

$$\text{これを解くと, } x = \boxed{} \cdots ⑩$$

以上から、

$$x = \boxed{} \text{ のとき, 最小値 } \boxed{}$$

$$x = \boxed{} \text{ のとき, 最大値 } \boxed{}$$

【解答は点線枠ア～セに記入すること】

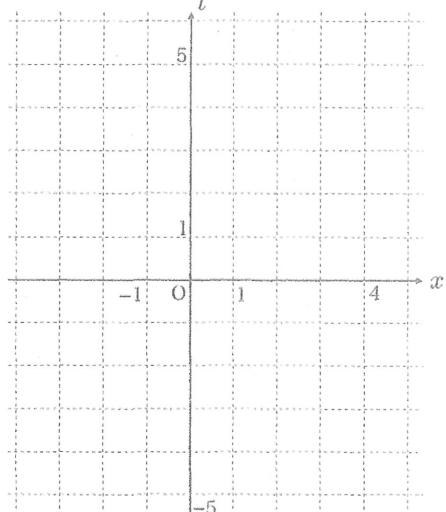
また図⑤、図⑧のグラフも完成させること。

【選択群】

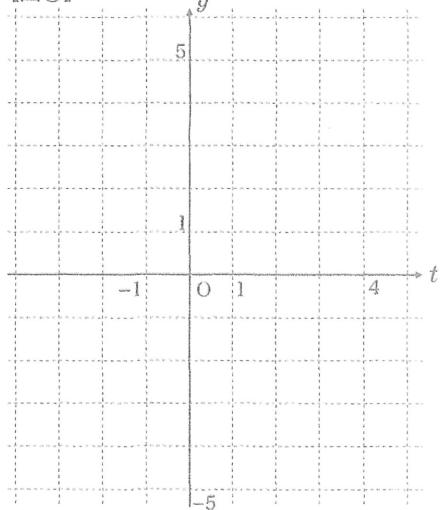
$$-3, -2, -1, 0, 1, 2, 3, 6,$$

$$1 + \sqrt{3}, 1 - \sqrt{3}, 1 \pm \sqrt{3}, t^2 - 4t$$

【図⑤】



【図⑧】



5.

泉州看護専門学校の隣に、高さ100mのタワービルがあるとする。

①夏至のとき、②冬至のときの太陽の南中時（正午）の、このタワービルの影の長さは何mになるかを計算せよ。

なお、このタワービルの緯度は北緯34.6度とする。

また、緯度 x 度で、夏至のときの南中高度は、 $90^\circ - x + 23.4^\circ$ 、

冬至のときの南中高度は、 $90^\circ - x - 23.4^\circ$ である。計算した南中高度や影の長さは少數第1位を四捨五入すること。計算用紙にある三角比の表を参考にすること。

【解答欄】

5.

①夏至

m

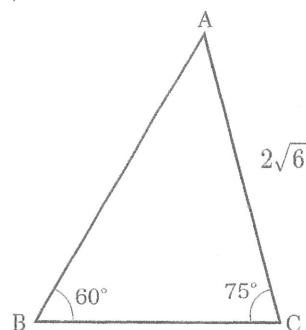
②冬至

m

6.

$\triangle ABC$ で、 $B=60^\circ$ 、 $C=75^\circ$ 、 $AC=2\sqrt{6}$ のとき、

① $\triangle ABC$ の外接円の半径Rを求めよ。



② BCの長さを求めよ。

③ $\triangle ABC$ の面積を求めよ。

6.① $R =$ ② $BC =$ ③ $\triangle ABC =$

2024年度 第42期生前期 入学試験問題
(国語)

泉州看護専門学校

【一】次の文章を読んで以下の問いに答えて下さい。

【原田マハ『さいはての彼女』「さいはての彼女」（一部省略）より】

ずっと遠くの後方から、ドドドドドド、と地響きのようなエンジン音が聞こえてくる。その振動はあつというまに近づき、すぐ横を駆け抜けていった。一瞬、私の髪を撫でるように巻き起つた風の方向へ、私は顔を向けた。

大きなバイクが一台、まっすぐな道を過ぎかっていく。それに引っ張られるようにして眺めるうちに、私はようやく一直線にして今までも延びる道に気がついた。

周りには何もない。青々と輝く草原が、真昼の光に照れている。車は何台か行き過ぎたが、東京の交通量には比べようもない。私は呆然と草原を眺めた。

なにやってんだろう、あたし。

こんな、なんにもないところで。

苦酸っぱい気持ちがこみ上げてきた。それを振り切るように、ほどんど無意識に、ドアを蹴飛ばした。

ふと、さつきのエンジン音が、去っていった方向から再び近づいてきた。それはだんだんゆっくりとなり、やがてすぐ近くまで停止した。私は音が止まつたほうへ振り向いた。

バイクのシートにまたがっていたのは、思いがけず華奢な体だった。真夏なのに革ジャケットに擦り切れたジーンズ、黒いアーチ。少年だろうか。かつて自分もちょっとだけ染まっていたこともあり、バイクと見ればすぐに暴走族を連想してしまう私は、思わず身を

^①カタくした。

細い体がひらりと足を宙に舞わせてシートから降りる。赤地に白い星が入ったヘルメットをかぶもどして取る。はらりと長い黒髪がこぼれ落ちた。

ヘルメットの中から現れたのは、女の子の顔だった。雨上がりの水たまりのようなくちばしがちらしながら目をこちらに向けている。女の子はヘルメットをシートに置くと、私のすぐ近くまで駆け寄った。

「どうかしたんですか。事故ですか、^②コショウですか」

瞬の調子が悪いのか、彼女は独特のくぐもった声で話しかけた。声も不思議だったが、何よりも目に力があった。何かを求めるような一生懸命な目。その磁力に引きつけられて、一瞬言葉を失つたが、私は苦笑いをして、早口に返した。

「ええ、あの……『ザ・ワインザーホテル洞爺』って、どちらへ行つたらいいんでしようか」

女の子はきよとんとしている。森の中で人間に出会つてしまつた小鹿のような表情だ。あんまりじつとみつめるので、私は横線を宙に泳がせながら、今度は正直に言った。

「サイドミラーを動かすスイッチが、どこにあるかわからなくて。あと、シートを動かすスイッチも」

「サイドミラー？ シート？ スイッチ？」

確認するように大声で聞く。私はうなずいた。彼女は車に近づくとドアを開け、シートの下にあるレバーを引いて、べつじシートの背を後ろへ押す。と、難なくスライドした。ドアを閉め、ミラーを額指でぐつと押す。左右に動いた。

彼女は振り向くと、ぽかんとする私に向かってにっこりと笑いかげだ。

「これでいいですか？」

私は返事をしなかつた。シートもミラーもウインドウも電動じゃない。ナビもIPDもプレイヤーもついてない。泣けるほど旧式なクルマなのだ、これは。

いや、クルマなんかじゃない。鉄骨だ。

ぶつつと何かが切れる音がした。私は突然、ポンコツに襲いかかつた。

「さけんじゃねーよ！ お前みて！ なポンコツに乗れるかつ！」

蹴破つてやるつもりで、ドアをキックしまくつた。まったく無意識に、ツブしてやる、ツブしてやるとわぬき散らしていた。しまいには蹴破るどころか、サンダルのヒールがぱこんと折れてしまった。私が猛り狂うあいだじゅう、女の子は口を半開きにして突っ立つてい

た。

流れに荒れて、肩で息をせえせえとついて、そのまましゃがみこんだ。ふたつのヒールがアスファルトの上に転がっている。このサンダル以外に持ってきたのはピチサンダルだけだ。^ぱ艶んだ気持ちがこみ上げる。こういつ気分を、絶望って呼ぶんだろうか。気がつくと、女の子のみすみすしい目が、私の目の高さにあつた。

「よかつたら、私に、ついてきてくれませんか」

くぐもつた声で言う。まだすぐに答へられずにいる。

「じゃあ、さきに行きますね」

かわつし髪を揺らして、バイクまで走つていつた。器用に髪を結い上げて、ヘルメットに収める。ハンドルのグリップに両手を置くと、ルビー色のタンクの脇に立つて、キックペダルに右足をかける。勢いよくキックを繰り返す。一度、二度。まるで命を吹きこむように、力強くペダルを踏みこむ。カツツ、カツツ、カツツとかされた音を出していたエンジンは、何度もかに、バツバツバラバラバラララ、と歌い出すような音を上げ始めた。

その瞬間を逃さまいと、女の子がひらりとシートに飛び乗つた。頗るよう^に【エウガ】が動きだ。ちょうど私は右手を振り向き、右手を差し出して親指を立てる。一度だけ、前方に向かつてその指が弧を描いた。

ついてきて。

がらんとした国道をしばらく走ると、バイクが左折ワインカーブを出した。こつちはまだもやワインバーを動かしてあわてつつ、その後に続く。フロントガラスいっぱいに、青空を映した湖畔の風景が広がる。わあ、と無意識に声を上げた。

バイクは大きなログハウスの前で停まつた。車を降りた私のところへ彼女が駆け寄る。歩いてくればいいのに、彼女の移動は常に小走りだつた。

「あなたは、このクルマが嫌い。ですよね」

急に【カクシン】に触れてくる。さつき鬼ババに豹変してしまつたことを思い出して、急に恥ずかしくなつた。

「今日は夜までここに駐車して、私と一緒に、サイハテに乗りませんか」

私は彼女の目を見た。邪気のない澄んだ瞳^{ひとみ}が、まっすぐにみつめ返してくる。

「サイハテ、つて?」

その質問を待つていたかのように、彼女は私の手を取つた。早く早く、とねだるよう引っぱられ、かかとの取れたサンダルで、ひよこひよことバイクのところまで連れてこられた。近くで見ると、^(イ)鉄の馬はいつそ大き見えだ。彼女は黙つてルビー色のタンクを指差した。

タンクの横には「HARLEY-DAVIDSON」のゴルドのロゴ。

ああ、これがハーレーダビッドソンってやつなのかな。聞いたことはあつたが、間近で見るのはこれが初めてだ。

彼女はタンクの真上を指している。上から禿き^{むき}むと、真ん中をフレームが貫通して、ちょうど肺のように左右対称に分かれている。白い文字で、タンクの右脇に「SAIHATE」、左脇に「几^ノ」と書いてある。

サイハテ。このバイクの名前だとわかつた。

「へえ。いい名前だね」

素直に言葉が口について出た。女の子は嬉しそうに笑つた。

「で、こつちの『几』っていうのは? 書きかけなの?」

女の子は首を横に振つた。急にしゃがみこむと、手招きで「しゃがめ」と促している。不審に思ひながら一緒にしゃがむと、彼女は小枝を手に、土の上に「几^ノ」と一文字書いた。

「これが、私の名前なの。ナギ。でも、私はバイク乗りだから、風を止めたくないの。だから、風の中の『止』を取っちゃつた」
あ。

私はしゃがんだまままで膝を叩いた。

「なるほど。うまい」

ナギは、弾けるように笑つた。私もつられて笑つた。

「あなたの、名前は?」

そういえば、助けてもらつたのに、まだ自己紹介もしていかつた。

「涼香よ。鈴木涼香」

「わあ。私の、大好きな名前」

「え、なんで?」

「バイクの耐久レースをする、サーキットの名前だもん。『錦鹿サーキット』」

そのサーキットの名前は知っていた。

「字が違うけど。私のは、こう」

小枝を取り、「画」の横に「涼香」と書いた。ナギはそれをしばらく見つめてから、もう一度小枝を手にして、タンクの形そのままで、右肺、左肺の形で、それぞれの名前を囲った。

「おつ。新型の相合い傘だな、こりや」

すぐ近くで唐がした。振り向くと、すんぐりむつくりした体つきの壮年男性が立っている。私に目をすると、しゃがみこんでナギの肩をぽんと叩いた。

「おかいり、ナギちゃん」

振り向いたナギに向かって、男性がゆつくりと語りかける。ナギは嬉しそうな笑顔になって、立ち上がり頭をぺこりと下げた。

「ただいま、おやじさん。お願ひがあるんです。スズカさんの事を、今日いちにち預かってもらえないか」

いつのまにかそういうことになってしまった。けれど私の中に眠っていたコウキシン^⑤が、冬眠から覚めたかのように頭をもたげるのを感じていた。

どうせ、沖縄のサマーヴィアカансは捨てたんだ。この子についていくのは、新しいゲームのように面白そうな気がした。

「ああ、構わないよ。今日いちにちと言わずに、何日でも。タンデムするのかい？」

ナギは大きくうなづいた。私もつられてうなづいた。おやじさん、と呼ばれたその男性は、あはは、と声を上げて笑った。

「スズカさんとやら。あんたもナギちゃんの餌食だな」

「は？」

おやじさんは娘を自慢する又のうなまなざしになつた。

「ナギちゃんはねえ。バイクを知らない人をバイク好きになせる魔法を持つてんのさ。男でも女でも、年寄りだろうと子供だろうとも。少しめへりレーの伝道師、つて感じかな」

「あの子、ヘリレーのカスタムビルダーなんだよ」

つまりあの子は、その道のプロだと

おやじさんは気持ちはさうに笑つた。

「そ。むちやくちや、プロ」

私はナギを見た。ダツカダン、ダツカダンと三拍子でエンジンが回っている。シートにまたがつて、「早く行けよ」と促すように、一途なまなざしでこちらを見ている。行きかけた私の腕を、「ちょっと待つだ」と、おやじさんがつかんだ。そして、ナギの前に立ちちはだかるようにこちらを向くと、言つた。

「あんたに頼みがある。ツーリングのあいだ、ナギちゃんを助けてやってくれないか」

私は首を傾げた。おやじさんは一瞬、試すような目つきになつたが、おだやかに言つた。

「ナギちゃんは、耳が聞こえないんだ」

えつ。

信じられなかつた。だって、まったく普通に会話をしているじゃないか。私は驚きのまなざしを、おやじさんの背後のナギに一瞬投げだ。アイドリングしたまま、じつじつちらを見ている。

「小学生のときに聴力を失つて、それっきりなんだ。でも、あの子には失くした聴力を補う能力がふたつある。ひとつは読唇できる」こと。だから、会話するときは正面を向いて、できるだけゆっくり、口を大きく動かして話してやってくれないか」

急に納得した。だから後ろ姿に声をかけても心えなかつたのだ。私はナギが見ているのを意識しながら、あえて早口に言つた。

「じゃあ彼女は、完全な無音の世界を走っていると……」

「そう。聞こえない分、すごい集中力で走つてるんが。だから、タンデムしてるときは気が散らないように、話しかけたり描らしたり、背中に文字を書いたらしないで欲しいんだ」

冷や汗をかいた。走り出したらすぐに騒いでしまうところだった。聞いておいてよかった。

「わかりました。で、もうひとつは？」

「え？ もうひとつって？」

「だって、彼女には能力がふたつある、って言つたでしょ。ひとつは読唇。もうひとつは？」

「あ、そうか。まあ、それはあれば。あんたが自分でみつけてやつてくれ。ほら、ナギちゃん、待ちくなびれてるぞ」

おやじさんに背中を押されて、私はサイハテにまたがるナギの横に立つた。ナギはにっこりすると、右手の親指を立てて、くいつじ後

ろを指した。

乗つて。

私はうなずくと、バランスを崩さないように折りながら、ナギの細い両肩に手を置き、えいつとまたがつた。同時にナギの両足が地面面を離れ、発進した。

速い。風景のすべてが、緑色の絵の具になつて飛んでいく。全身にびりびりとくる、じんじんとするようなエンジンの振動。張り詰めた太気にも、がむしゃらに突つこんでいく。最初はぎゅつとつぶつていた目を恐る恐る開いてみた。見渡す限りの緑の大地を買いて、道はどこまでも続いている。永遠のようなはてしなさだ。

最初のカーブがきた。コーナリングでは重心を道路側に傾ける、とわかつていだ。ナギは思い切りよく体を傾ける。私は呼吸を止めて体をサイハテに預けた。コートからすつと立ち上がるごとに、直線で瞬く間に加速する。あまりの爽快さに、また叫びたくなる。

太陽に白々と輝く道を走り続けるうちに、頭が真っ白になる。バイクの振動、風との一体感、そしてかなりの空腹感。完全に空っぽになつていく。

「おなか、空きませんかあ？」

信号待ちで、横を向いてナギが大声で言う。私はヘルメットの重たい頭を一回、縦に振つて見せた。まかせて、とても言うように、ナギは右手の親指をぐつと突き出した。

青い方向標識に、「網走」の文字が見えた。

【設問】

問一 ①～⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍縁(ア)～(オ)の漢字をひらがなで記しなさい。

問三 この物語の場面はどこですか。

問四 涼香は、日頃どこで生活していますか。

問五 二重傍縁(イ)「鉄の馬」とあります。それは何のことですか。

問六 二重傍縁(ロ)「あんたもナギちゃんの餌食だな」とあります。それはどういう意味ですか。

問七 二重傍縁(ハ)「ナギちゃんは、耳が聞こえないんだ」と知らされて、涼香は、どのようなことに思い当たりましたか。

【二】次の文章を読んで以下の問いに答えてください。

【尾 未果】『尾未果のショック・ドクトリン』(本文ゴシック部分は明朝体とした)より】

A

政府は何かについてこう言います。

「マイナンバー制度は外国では常識。日本は遅れているんです」

【ア】本当にそうでしょうか?

実は国によつて違います。たとえばアメリカやカナダには共通番号制度はありますが、取得するかどうかは個人の自由。日本のように健康保険証を廃止し、選択肢を取り上げて強制などしたら大問題になるでしょう。

ヨーロッパはどうでしょうか?

ナチスによる犯罪の歴史を持つドイツでは、その教訓から人に共通の番号をつけるのは憲法違反とされ、マイナンバー制度は導入して

マイナンバー 世界各国の状況

国名	状況
アメリカ	1936年に社会保障番号を導入。 なりすまし被害年間1270万人。(2014年)。日本 のような機能のマイナンバーは導入されていない。 ※カード作成は任意。
カナダ	社会保障番号はあるが、政府プログラム以外で使 えないようにするためのプライバシー委員会がある。 ※カード作成は任意。
オランダ	各政府機関共通仕様の市民サービス番号あり。 ※カードは発行していない。
オーストリア	国民登録番号あり。ただし漏洩防止のために管理・ 運用が3層になっている。
シンガポール	2003年より共通個人認証番号。
韓国	1962年に住民登録番号を導入。あらゆる個人情報 と紐づけられている(日本のマイナンバーに最も近 い)。
スウェーデン	個人番号制が浸透。
エストニア	ICチップ付き国民IDカードあり。(ほとんど)の公共 サービスに使える。
ドイツ	納税者番号はあるが共通番号制度はない。プライバ シーへの懸念から、一元化された個人番号制度は違 法。行政分野ごとに複数の番号を管理。データ保護 観察官が番号の取り扱いをチェックしている。
イギリス	2006年にIDカード法が成立するも、プライバシー への懸念から政権交代時に廃止。
フランス	社会保障番号あり。共通番号制度はない。
イタリア	納税者番号と住民カードあり。共通番号制度はない。 税・医療など分野別の番号があるがセキュリティへ の配慮からカード発行はなし。マイナンバーのよう な共通番号制度はない。
共通番号あり	
共通番号なし	

いません。

フランスでは、ドイツ占領下時代に社会保障番号を導入しましたが、政府の方針として、「その番号をいろいろなことには使わない」と明確に規定しています。

北朝鮮のスペイ対策で、半世紀も前から住民登録番号という個人番号制度を導入しているお隣の韓国では、早くからクレジットカードとの紐づけがされており、買い物の中身はおろか、個人の政治的・思想まで、何もかも政府に届けます。紐づけ情報が多い分犯罪も多く、2014年には中国からのハッキングで国民の7割の個人情報が流出していたことが発覚、当時の朴槿恵大統領の個人番号まで入っていたことで大騒ぎになりました。

同年1月にも1億400万件分の情報が流出。結局過去10年で17歳以上の10人中4人がカードをなくし、その再発行にかかる費用は100億ウォン(約100億円)、深刻な社会問題になっています。

先に個人番号を始めた国々はあれど、^①漏洩防止が^②できずに廃止したり、一元化や口座紐づけを外すなど、試行錯誤、
イは後退しているところも少なくありません。

日本のような、年金の受け取り口座や銀行口座、健康保険証に運転免許証、買い物に学校の成績に母子手帳……など、ここまで多岐にわたる情報を1か所にまとめる個人番号カードを、サル制度のまま一気に義務化しようとしている国は珍しいでしょう。

水道民営化にしてもキャッシュレスにしてもですが、どうも日本は、諸外国が試してみた後で、うまくいかなくなつて撤退する頃に「さあ追いつき追い越せ!」と詰手を挙げて参入する傾向があるようです。

なんでも欧米に追いつく必要はありませんが、やるなら丸ごと導入するのではなく、先に導入した国々の失敗事例を研究し、同じ轍を踏まぬようにすべきでしょう。

実際、デンマークにアメリカ、イギリス、オーストラリア、台湾など、日本のような大量の個人情報をまとめた形の個人番号なしでも、ちゃんと社会のデジタル化を進めている国々はあるのですから。

個人番号制度に詳しい情報システム学会の八木見二常務理事(『超ID社会』著者)は、特殊な日本のマイナンバーカードについて、こんな表現をしています。

銀行通帳、銀行印、運転免許証、保険証が入った^③アサ^④け金庫の外側には、氏名、誕生日、マイナンバーが貼つてある。金庫は4桁数字のみで解錠可能、ウこれを常に持ち歩く発想に近いのがなんとも……

B

実は今これを書いている時点で、日本の行政機関からのマイナンバー情報流出事故は、とつくに何回も起きてしまっています。

2015年6月に、日本年金機構が中国語圏から不正アクセスを受け、125万人分の年金情報を漏洩した事件を覚えていますか?
③コウゲキモトを分析したところ中国政府系ハッカーの犯行である可能性が高く、しかもすでに手元にある日本人の個人データの「更新」でした。この事件の後、年金機構は情報出した125万人の基礎年金番号をすべてに変更し、厚労省には情報セキュリティ予算62億

円を計上させたりと再発防止対策を実行しました。

漏洩したのが変更可能な年金番号で、エ 年金機構が所で管理されていましたから対応でしたが、これがもし市区町村や企業にまで多岐にわたって使われる変更不能なマイナンバーだったら、大変なことになつていただけます……。
などと思つていたら年金機構は次に、あろうことかそのマイナンバーで新たな事件を引き起こしました。

2018年。同機構が500万人分のマイナンバー入力業務を委託した外部業者が、その作業を中国の企業に再委託していたことが発覚し、大問題になりました。

個人情報保護委員会によると、2017年度から2021年度までの5年間で少なくとも3万5000人分のマイナンバーが漏洩していました。

私たちの大変な個人情報を気軽に外部に再委託するなんて！ と思いますが、危機意識が薄いのは年金機構だけではありません。

年金情報の漏洩事件があつた後も、国税庁や自治体では違法な再委託により400万件以上の納税情報が流出。2019年には神奈川県で住民の個人情報が入ったハードディスクが盗まれて売られるという事件まで起きています。

どう考へても、マイナンバーを扱う怖さを政府がわかっているとは思えません。

いや、一つだけ例外がありました。

実はほとんどの国民に知られていませんが、政府内部には、この危険を早くからサシチして、導入拒否した人々がいたのです。

C

政府はマイナンバー制度を施行した2016年から、霞が関の中省庁で、公務員の身分証明書とマイナンバーカードを一体化させた「マイナ身分証」をいち早く導入させていました。

オ これに危険を感じたのが、防衛省に外務省、警察庁に内閣官房に公安調査庁の5省庁。すぐに反対文書を連名で作成して政府に直訴し、これらの省庁はマイナ身分証の導入をしなかつたのです。

2022年1月。これについて国会で問われた谷公一国家公安委員長はこう答されました。

「マイナボーナルにアクセスすれば閲覧できる個人情報を一括して盗まれ、職員個人への不正な働きかけに利用される可能性があり、最悪の場合、秘密情報の流出につながるので見送りました」

身内から出た栗例の直訴でしたが、河野太郎デジタル大臣はひるます」コメント。

「すべての国家公務員がマイナ身分証を使うことが決まっていますので、民間企業でもぜひ、使ってほしいと思っています」

公安トップがソクサに警戒した。マイナボーナルから情報が一括で盗まれ悪用されるリスクは、私たち民間人にとっても同じではないでしょうか？

しかし奇妙なことに、「顔写真付きの最も信頼できる身分証明書」として半ば強制的に公務員に利用させ、「民間にもぜひぜひ！」と大臣が推すこの「顔写真付きの最も信頼できる便利な身分証明書」というメリットは、その後政府自らの手で、ひとつりと撤回されたのです。

「デジタル庁は、マイナンバーカードに記載している住所と性別、12桁の個人番号（マイナンバー）について、削除する方向で検討する。いずれもカードのICチップに記録されており、プライバシー保護や防犯上の観点から、記載は不要との意見が出ている」（2023年2月18日 読売新聞）

何も書いていないカードなら、便利な顔写真付き身分証明書にはなりません。

ではいつたいなんのために、全国民にカードを作らせるのでしょうか？

谷公安委員長の発言の中に、そのヒントが隠されています。

【設問】

問一 ①～⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線⑦～⑩の漢字をひらがなで記しなさい。

問三 A ∼ C の にふさわしい小見出しを選び、その番号を書きなさい。

- ① 「日本のマイナンバー情報はすでに何回も漏れます」
- ② 「国家公安委員長が『マイナ身分証は危ないからやめてくれ!』」
- ③ 「マイナンバー制度は外国では『当たり前』じやない」

問四 ア～オの に当てはまる言葉を左記から選び、その番号を書きなさい。

- ①つまり
- ②あるいは
- ③でも
- ④ところが
- ⑤さらに

問五 一重傍線（イ）「珍しい」と筆者は述べていますが、何が「珍しい」のですか。そのことが分かる文章を抜き出して書きなさい。

問六 一重傍線（ロ）「これらの省庁はマイナ身分証の導入をしなかつたのです」と書かれていますが、それはどうしてですか。

【三】次の問い合わせに答えてなさい。

【設問】

問一 次の熟語の対義語を漢字で書きなさい。

- ①分散
- ②韻文
- ③檄告
- ④理論
- ⑤敗北

問二 □の中に入る漢字を書きなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①因果□報 | ②我□引水 | ③順風□帆 | ④縱橫□忌 |
| ⑤一□打尽 | ⑥□穢無事 | ⑦純□無垢 | ⑧馬□東風 |
| ⑨百□縹亂 | ⑩天涯□孤 | | |